

コミュニティ南越谷

第53号

2010年9月1日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集:広報・文化部会 TEL 048-990-1200

世代間交流事業

♪夏休みの体験思い出♪

7月28日(水)・29日(木)

初日は昨年好評だった「ひなばと蕎麦打ち会」の指導でそば作りを体験しました。そば作りの説明を受けながら、子どもと大人が一緒にになって、そば切り、ゆであげ、冷水にさらし、水切りをして盛りつける工程を真剣に取組んでいました。

蕎麦は、そば打ちの練習を重ねることで美味しい蕎麦ができるというのです。盛りつけられた蕎麦にトッピングされた具が彩りよく添えられ、より層美味しくいただくことができました。自分で作ったこともあって、おかわりが続出していました。

翌日は低学年で4班に分かれてお団子作りです。

エプロン姿がとても可愛く、1・2年生はつま先だって調理台の団子の生地を丸めて並べています。その後、少し待った3・4年生だけで手際よく次々に丸めていました。ゆでる時は、火傷をしないよう、ゆっくり入れるよう指導されていました。

参加者65名でできた「あんころみたらし団子」を美味しくいただきました。



S.S.

普通救命講習会

繰返しの練習で成果が上がる 7月10日(土)

梅雨の晴れ間の暑い日、防災部会担当で、「普通救命講習会」が地区センター多目的ホールで開催されました。

受講生は、富士中生を含め20名、講師は越谷市消防署職員、女性消防団「さくら」の方たちでした。

講習では、まず心肺蘇生法とAEDの使用方法についての説明。その後4グループに分かれ、人形を使って心肺蘇生法の実習、途中休憩を挟み、AEDの使用方法の実習、最後に喉に物を詰まらせた時の除去法の説明が行われました。

急救車が到着するまでには、8分かかるので、それまでの応急手当が大変重要なこと、市内にある救急車は7台しかないのに、緊急を要する場合にのみ利用してほしいなどの説明がありました。後日、講習会修了者には「普通救命講習修了証」が交付されるそうです。

このような講習には、今後ともたくさんの方の参加が重要で、そして周りの人たちと協力していくことの大切さを学びました。



N.A

花いつぱい運動

汗びっしょりになつて 6月26日(土)

環境・衛生部会担当で今年度の第一回田の花いっぱい運動が鳩ヶ谷別府線沿いの花壇で行われました。

N.A

富士中学校の3年生、校長先生をはじめ諸先生方、保護者、地区センター職員など、120名を超える参加がありました。開会式後、16グループに分かれ、「街をきれいにしましよう」の旗を先頭に現地に移動しました。

植え込み周辺のゴミを拾い、苗床の準備をしました。中学生は、植え込みの切り落とした葉っぱを拾うのが大変でしたと言っていました。まもなく、ゴミ袋がいっぱいになりました。

土を深く掘るのはなかなか力が要りました。大きなミニマウンド、ダンゴムシが出てくると大はしゃぎ、テントウムシや羽のある虫もいました。

曇り空の蒸し暑い中、一生懸命やって、汗びっしょりになつていきました。

植えた花は、オレンジ色と黄色の色鉛筆やかなマリー「ゴールド」。最後に、もう一度清掃をしました。花いつぱい運動は、地域の皆さん的心に潤いを与えて、防犯にもつながりますので、今後とも、この活動が広がつて、いくことを願っています。

N.A

「何でも話そぐく市長と ふれあいミーティング」開催

7月30日(金)

「何でも話そぐく市長とふれあいミーティング」が地区センター多目的ホールで行なわれました。

出席者は市側から高橋市長をはじめ各部署の責任者10名、市会議員2名、南越谷地区からは48名の方が参加しました。

市長よりお礼の挨拶の後、3部構成で進められました。

1部では市長より、基本理念である「市政の取組み」として「安心度埼玉NO.1の越谷」「市民が誇れる越谷」の全般にわたる説明がありました。

2部では地区の意見・要望を南越谷地区「ミニ協の饗庭会長が代表質問し、これに対して市長から回答がありました。

3部では参

加者からそれぞれの意見・要望が出され、市長及び担当責任者より回答がありました。

この様子は市のホームページでお知らせされるそうです。

S.H



猛暑の中の夏祭り、夏休みのお楽しみ会



東柳田みどり会

猛暑の中、七左一若草、東柳田みどり会、ファミリータウン、瓦曾根三丁目、墨水マンション、赤山町三丁目、越谷郵政、南越谷四・五丁目、赤山町五丁目の各自治会や新越谷病院などで夏祭りや夏休みのお楽しみ会がそれぞれ工夫を凝らして行なわれました。

T.S



赤山町五丁目



T.N

出羽地区の主な行事「出羽チコーリップフェスタ」、「出羽地区公園緑化活動」や「川の清掃活動」の運営についてお聞きしました。南越谷地区と隣接する出羽地区とが相互理解して、共通のテーマをもつて協力しあうこともあるなどの意見が出されました。

今年の2月に第10回まちづくりシンポジウムで共に事例発表をしました出羽地区「ミニ協を訪問し、南越谷「ミニ協の広報・文化部会、環境衛生部会との意見交換を行いました。



T.N

内容は、子どもたちが放課後や週末など、異学年の友達、地域の方と交流することで、社会のルールや人付き合いを学び、自分の考えを伝える力を育てるなど、多くの効果を期待する為には、どのようにしたらよいか、事例を挙げて説明がありました。

8月1日(日)
出羽地区「ミニ協を訪問
越谷市中央市民会館で越谷「ミニユースティ推進協議会」越谷市の共催で「NPO法人子育てサポートー・チャオ」及び「出前表現遊びD.O.N.A.T」による講演がありました。

ボトルキャップ回収報告

期間:H19.12.1~H22.7.30

累計で
2,218,080個

ボリオワクチン／2,772人分
CO₂発生削減／17,467Kg でした。

今後とも
宜しくお願ひます！

編集後記

この夏猛暑の中、100歳を超える高齢者の所在がしれない、幼児虐待と育児放棄が社会問題として取りあげられています。伝統的な地域社会の繋がりが希薄になるのも残念なことです。温かく見守る社会を取り戻すために、知恵を出しあいたいものです。

R.N

お知らせ

9月25日(土)／先進地訪問研修
10月3日(日)／自治会一斉清掃
10月19日(火)／高齢者の社会科見学
10月31日(日)／防災ウォークラリー

募集要項は9月1日・10月1日号のパレット通信をご覧ください。